

令和5年6月28日

関係各位

東京都議会立憲民主党  
幹事長 西沢けいた

## 言論に対する暴力根絶について（談話）

東京都議会立憲民主党所属の五十嵐えり議員に対し、昨年11月11日午前10時半ごろ、「あなたも銃で、、」などと銃撃を示唆するメールを送ったとして、警視庁は令和5年6月26日、脅迫容疑で兵庫県西宮市の50代男性を書類送検した。

各社報道によると、被疑者は取り調べに対し、容疑を認めた上で「撃たれることを想像したら軽率な発言はできないだろうと思った」などと供述しているとのことである。

いかなる理由があっても、脅迫という暴力的な犯罪行為をもって言論を封じようとする行為は、多様な意見によって社会秩序を形成していくという民主主義を否定する暴挙であり、断じて容認できない。検察には、厳正な処分を求めるものである。

我々は、暴力が自由と民主主義の最大の敵であることを改めて表明するとともに、言論に対するあらゆる暴力の根絶が図られるよう、今後とも全力で取り組んでいく。

以 上